

変わる中心市街地

寄居駅南口駅前整備の進捗状況



都市計画道路中央通り線

県道菅谷寄居線(本通り線)から寄居駅までの約200mにわたり、幅約16mの道路を整備しています。一方通行規制がかけられた1車線の道路を拡幅して、2車線化することで、対面通行が可能になり、駅へのアクセス性が高まります。また、両側にはゆとりのある歩道と、無電柱化や街路樹の整備を行い、安全で快適な寄居駅のメインアクセスルートにふさわしい道路空間に生まれ変わります。

寄居駅周辺の様子(2月下旬撮影)。1車線の道路を拡幅したことで寄居駅から本通り線までの道筋が一直線になったことが分かります。



寄居駅南口周辺。ラウンドアバウト(環状交差点)は令和3年7月に開通しました。

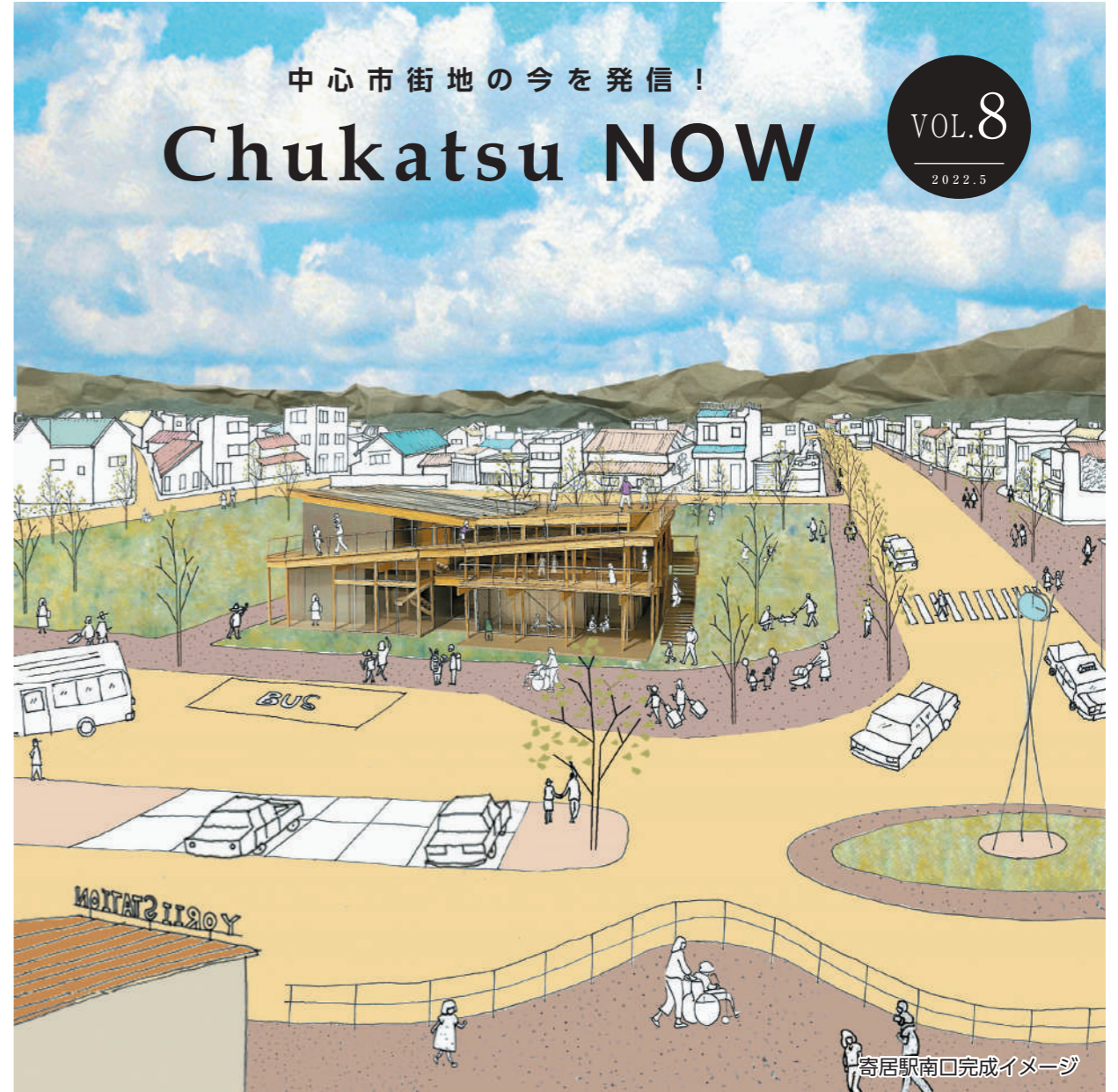


中央通り線の拡幅工事が進められています。
※現在、引き続き一方通行規制がかけられています(本通り線からの進入のみ)。



起工式が挙行されました！

駅前拠点施設の工事着手に先立ち、4月21日に施工業者による起工式が挙行されました。令和4年12月の完成を目指し、工事が本格化します。



中心市街地の今を発信！
Chukatsu NOW

VOL.8
2022.5

寄居駅南口完成イメージ

“行ってみたい”まちへ。

町では、中心市街地活性化基本計画に基づき、笑顔あふれる、誇れるまちの実現を目指し、中心市街地の活性化に取り組んでいます。今年度は、5カ年にわたる、寄居町中心市街地活性化基本計画の最終年度であり、中心市街地活性化に向けた総仕上げの年になります。令和2年度から、寄居駅南口駅前広場や、中央通り線の工事を行い、寄居駅南口の変化が目に見えるようになりました。今年度は、計画におけるハード事業の目玉であり、新たな町の顔となる寄居駅南口駅前拠点施設および広場の整備工事を実施します。施設および広場は、令和5年春のオープンを目指し、工事を進めるとともに、管理運営や活用方法について、より具体的な検討を行っていきます。また、地域の皆さんに愛着を持っていただくよう、施設等の愛称の公募や、中心市街地から「まち歩き」を楽しんでいただくためのソフト事業を実施します。より多くの方に「行ってみたい」と思っていただけるまちとなるよう、さまざまな事業を進めていきます。

☎ 中心市街地活性化推進室
☎ 581-2121内線431-432